AJEMUN 2025

Position and Policy Paper

**別途で配布されます「PPP&NPの作成と提出に関して」を必ずお読みになり、指示通りに提出してください。また、会議準備・PPP提出に臨む上で記入必須事項に印(★)を施していますが、できるだけ全ての設問に取り組むように心掛けましょう。**

|  |
| --- |
| **★必ずお読みください★**  　　　　　提出期限：**PPP・NPともに2025年7月28日(月) 16:59:59必着**  **★今年度はNPのみ他の大使の皆様に公開されます。期限内に提出されたNPのみ、共有いたします。作業の都合上、いかなる理由があっても期限を過ぎて提出されたものは公開対象になりませんのでご注意ください。**  **★提出に際して★**  **★下記のフォームからPPPとNP共に同時に提出してください。**  提出先：　以下のGoogle Formより提出してください。  　　　　　(フォームの入力には時間を要することを前提に提出作業を行いましょう)  <https://forms.gle/E4ZJ7dHcWjQARELb7>  ★提出と同時にGoogleから回答のコピーのメールが届きます。これを持って受け取り完了メールとさせていただきます。  ★PPP・NP作成と提出に関する質問等はお手数ですが下記のフロントメールアドレスまでご連絡ください: [ajemun2025front@gmail.com](mailto:ajemun2025front@gmail.com) |

|  |  |
| --- | --- |
| 大使情報登録 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 議場 |  |
| 国番号  (議場アルファベットを含む) |  |
| 国名（英語） |  |
| 学校名 |  |
| 大使1 |  |
| 大使2 |  |
| 大使3 |  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第1章 担当国の基本情報理解 |

（参考サイト）

・<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>　「国・地域」外務省

・<https://www.cia.gov/the-world-factbook/>　「The World Factbook」CIA

(ポイント)

・担当国の基本情報理解に関しては議題との関連性を考慮して臨むようにしましょう

・基本情報の理解に基づいて自国へのイメージを確立させていきましょう

・体裁・文字数は問いません

|  |  |
| --- | --- |
| **人口・主要都市**★ |  |
| **地理的分布・周辺国**★ |  |
| **経済規模・主要産業**★ |  |
| **政治体制・内政状況**★ |  |
| **外交**★ |  |
| **社会インフラ** |  |
| **主要貿易相手国** |  |
| **所属する国際・地域機構**★ |  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第2章 議題に関する理解 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 2-1 議場全般の理解 ・議場理解を通じて国際社会に求められる行動を理解しましょう  ・字数は問いませんが、文章で回答してください |

|  |
| --- |
| 国連総会第一委員会の権限（マンデート）及び国際的役割・意義を議題を踏まえて簡単にまとめてください★ |
|  |
| 国連総会第一委員会における生成AIと軍事用AIに関するこれまでの議論をまとめてください★ |
|  |
| 以上を踏まえて今回の会議に求められる議論と決議案を推測してください★ |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 2-2 議題全般の理解 ・自国の視点から考える事を意識しましょう  ・字数は問いませんが文章で回答してください |

|  |
| --- |
| 生成AIと軍事用AIの自国にとっての長所と短所ををまとめてください★ |
|  |
| 生成AIと軍事用AIの国際社会にとっての長所と短所をまとめてください★ |
|  |
| 国連を含む国際社会の生成AIと軍事用AIの発展に対する近年までの対応をまとめてください★ |
|  |
| 国連を含む国際社会の生成AIと軍事用AIに対する現状の課題と今後の対応の方向性をまとめてください★ |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 2-3 担当国の現状理解 |

・AIの活用に関しては自国との関連性が高い物を中心的にリサーチしましょう

・既存の課題が多く存在する場合は優先順位付けをしましょう

・字数は問いませんが文章で回答してください

|  |
| --- |
| 自国の生成AIと軍事用AI(LAWSなど)の活用のこれまでの歴史を教えてください★ |
|  |
| 自国の生成AIと軍事用AIの使用に対する現状の規制や制限の対応を教えてください★ |
|  |
| 生成AIと軍事用AIに関して自国が既存の地域・国際上の枠組みや協定に参入している場合は教えてください★ |
|  |
| 以上を踏まえて自国の生成AIと軍事用AIの規制に関する取り組みに対しての現状の課題点となぜそれが解決できないのかををまとめてください★ |
|  |
| AIが誤作動を起こした際の対応について自国が既に取り組んでいる場合はまとめて教えてください |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第3章 スタンス形成 |

★第2章までの担当国基本情報理解と議題に関する理解を踏まえた上で以下の設問に取り組んでください。また課題意識や考え・スタンスが多く存在する場合は自国の視点からどの課題が一番重要かの優先順位付けを行いましょう。

**1.自国の今後の生成AIと軍事用AIの使用と規制に関しての取り組みの方向性をまとめてください★**

|  |
| --- |
|  |

**2.自国の視点から国際社会が生成AIと軍事用AIに対してどのような規制を新しく設けるべきか・どのようなアプローチを取るべきかを考えて論じてください★**

|  |
| --- |
|  |

**3.自国の視点から国際社会がAIが誤作動を起こした際の責任帰属と対応についてどのように取り組むべきか・どのようなルール・ガバナンスを設けるべきかを考えて論じてください★**

(AIが誤作動を起こした際の対応に関する国際的に統一したガバナンスは存在しません。第二章までの担当国・議題へのリサーチを踏まえて、自国の視点から最も望ましい形を自由に推測して述べれると良いでしょう)

|  |
| --- |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第4章 政策立案 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 4-1 政策立案 |

★箇条書き文言形式など、体裁は問いません。

★会議当日に提案できる形を用意できるとより良いでしょう。

- 論点1

|  |
| --- |
| 論点１(AIに対する規制)に関連した政策を提案してください★ |
|  |

- 論点２

|  |
| --- |
| 論点２(AIが誤作動を起こした際への対応)に関連した政策を提案してください★ |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 4-2 トップライン／ボトムライン |

★4-1で提案した政策に対してトップラインとボトムラインを設定しましょう

**トップライン**...自国が望む理想の形の政策(自国の国益が最大となるライン)

**ボトムライン...**自国益を割らない最低限の状態(これ以降の譲歩は受け入れられないというライン)

- 論点１

|  |  |
| --- | --- |
| トップライン | ボトムライン |
|  |  |

- 論点２

|  |  |
| --- | --- |
| トップライン | ボトムライン |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 4-3 政策評価 |

★自国の提案する政策が他国、国際社会にもたらす利益について考察しましょう

★自国の提案する政策に関して協力できそうな国や地域について考察しましょう

★自国の提案する政策に予想される他国、国際社会からの批判や質問について考察し、可能であればそれに対する妥協や反論を考察しましょう

- 論点１★

|  |
| --- |
|  |

- 論点２★

|  |
| --- |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第5章 会議戦略 |

最後に第4章までを踏まえて会議当日の戦略を自由に述べてください

(公式討議・非公式討議での発言、グルーピング・協力する国々や地域、決議案の方向性)

|  |
| --- |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参考文献 |

リサーチ・PPP作成にあたって参照・使用した参考文献があれば記載してください

(書式などは厳格に問いません)

|  |
| --- |
|  |